

景況レポート

2023年
冬号

Contents

1. 第79回伊勢崎佐波地区中小企業景気動向調査
2. 第190回特別調査
「2023年(令和5年)の経営見通しについて」
3. 企業紹介
武蔵工業有限会社



アイオー信用金庫

〒372-8666
群馬県伊勢崎市中央町20番17号
TEL: 0270-30-5001



伊勢崎商工会議所

〒372-0014
群馬県伊勢崎市昭和町3919
TEL: 0270-24-2211

I 全業種 (回答368社…回答率100%)

業況判断D.I.は、2期ぶりに改善、来期はわずかながら悪化の予想

●今期 (2022年10～12月期) の業況

今期の全業種の業況判断D.I.は△4.6と、前期との比較で6.4ポイント上回り、2期ぶりに改善しました。

項目別の業況判断D.I.では、売上高は△1.1 (前期比+5.5)、資金繰りは△6.3 (前期比+3.9)、採算△14.1 (前期比+6.2)、従業員増減0.5 (前期比+5.5) と全項目で改善しています。

業種別の業況判断D.I.においては、建設業・不動産業、サービス業は大幅に改善、製造業はわずかながら改善、小売業は強含み横ばいですが、卸売業は悪化しています。

独立行政法人中小企業基盤整備機構が実施し、日本商工会議所他2団体が実査した全国調査 (以後「全国調査」という。) との比較では、全業種の業況判断D.I.で全国調査を14.7ポイント上回りました。業種別では、すべての業種で10ポイント以上全国調査を上回る結果となっています。

●来期 (2023年1～3月期) の業況

来期の業況判断D.I.の見通しは△6.3と今期との比較でわずかながら1.7ポイントの悪化を予想しています。項目別業況判断D.I.見通しでも、資金繰りを除きわずかですが悪化する見込みとなっています。

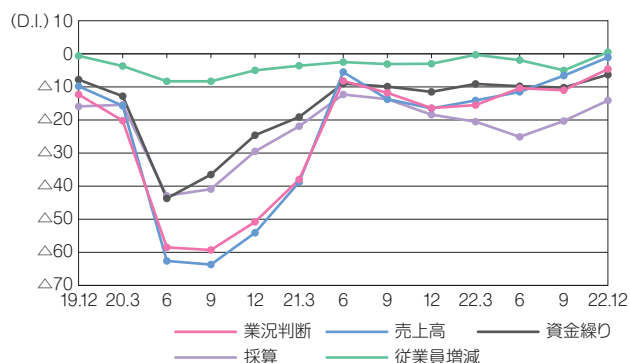
また、業種別の業況判断D.I.見通しで小売業は改善する見込みですが、製造業は弱含み横ばい、卸売業は大幅悪化、建設業・不動産業、サービス業は小幅悪化の予想となっています。

■業種別天気図

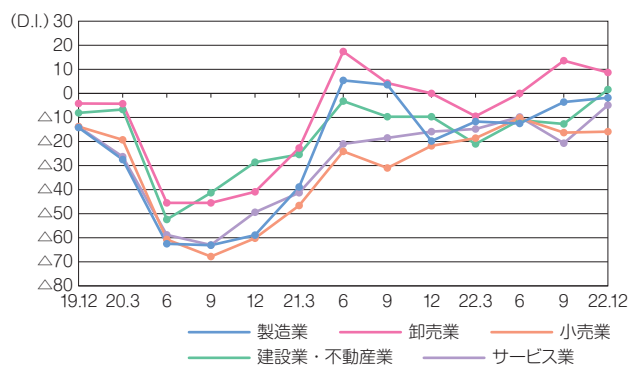
	前 期 2022年7～9月期	今 期 2022年10～12月期	来期予想 2023年1～3月期	全国調査 2022年10～12月期
全 業 種	 △11.0	 △4.6	 △6.3	 △19.3
製 造 業	 △3.6	 △1.8	 △2.7	 △15.9
卸 売 業	 13.6	 8.7	 △8.7	 △12.7
小 売 業	 △16.3	 △15.9	 △10.2	 △30.1
建 設 業 不動産業	 △12.7	 1.6	 △3.2	 △17.4
サービス業	 △20.7	 △4.9	 △8.5	 △15.5



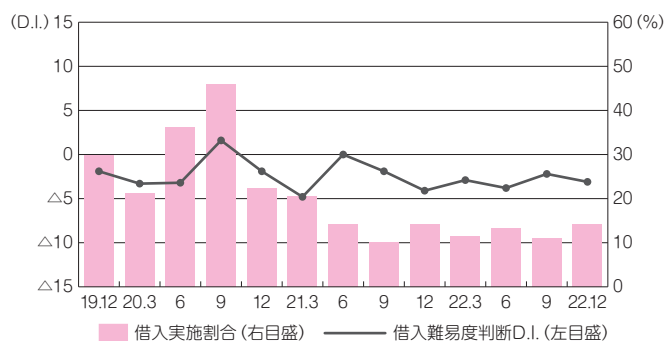
■項目別業況判断D.I.



■業種別業況判断D.I.



■借入実施割合・借入難易度D.I.



Ⅱ 製造業 (回答112社…回答率100%)

■景況

今期の業況判断D.I.は△1.8と、前期との比較で1.8ポイント改善しました。全国調査との比較では、業況判断D.I.で14.1ポイント上回りました。

業種別にみると、輸送機械、プラスチックは改善していますが、印刷、金属製品、機械器具は悪化しています。

項目別には、売上高、採算、設備操業率ともに改善していますが、資金繰りは悪化、原材料仕入単価は2期ぶりに上昇しています。

来期の業況判断D.I.は△2.7と弱含み横ばいと予想しており、項目別には原材料仕入単価は低下、売上高はわずかながら改善し、資金繰りは改善、採算は弱含み横ばい、設備操業率は小幅悪化の見込みです。

経営上の問題では、「原材料価格の上昇」が31.4%、「原材料・人件費以外の経費の増加」11.3%、「需要の停滞」9.9%で、原材料・経費が最大の懸念材料になっています。

■業種別の状況

【輸送機械】

業況判断D.I.は、0.0と前期比10.0ポイント改善しています。来期は△55.6と大幅な悪化となる見込みです。

項目別では、原材料仕入単価は100.0と最高値となり、原材料在庫は大幅な増加、売上高、資金繰りは悪化、採算は改善しているもののマイナス水準で厳しい状況が続いています。また、設備操業率はわずかながら悪化しています。

経営上の問題点は、「原材料価格の上昇」が33.3%、「従業員の確保難」12.5%、「需要の停滞」12.5%となっています。

【機械器具】

業況判断D.I.は、△7.7と前期比27.7ポイントの大幅悪化となりましたが、来期は0.0と改善が見込まれています。

項目別では、原材料仕入単価は69.2と依然高く、採算は改善しているもののマイナス水準の厳しい状況が続く、他の項目は悪化しています。

経営上の問題点としては、「原材料価格の上昇」が29.4%、「原材料料費・人件費以外の経費の増加」14.7%、「原材料の不足」11.8%となっています。

【金属製品】

業況判断D.I.は、9.1とプラス水準ながら前期比10.9ポイントの大幅な悪化となりました。来期の業況判断D.I.は、9.1と今期比横ばいを見込んでいます。

項目別には、売上高、採算、設備操業率は改善していますが、原材料仕入単価は63.6と高止まりしており、原材料在庫は増加、資金繰りは大幅に悪化しています。

経営上の問題点については、「原材料価格の上昇」32.6%、「需要の停滞」14.0%、「従業員の確保難」11.6%となっています。

【金属プレス・メッキ】

業況判断D.I.は、△13.3とわずかながら前期比2.5ポイント改善し、来期は0.0と更なる改善が見込まれています。

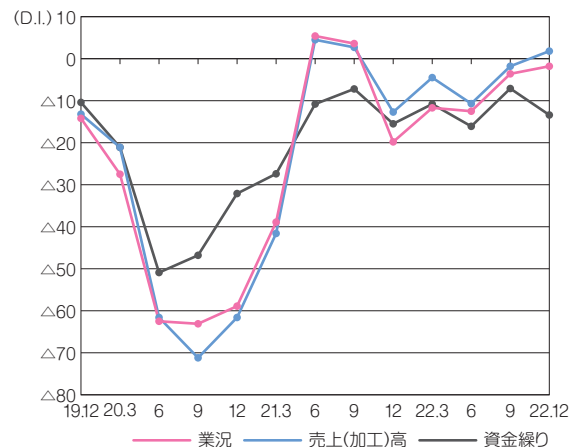
項目別には、売上高、設備操業率は改善していますが、採算は横ばい、原材料仕入単価は低下しており、資金繰りは悪化しています。

経営上の問題点については、「原材料価格の上昇」26.3%、「原材料料費・人件費以外の経費の増加」、「製品(加工)単価の低下・上昇難」がともに13.2%となっています。

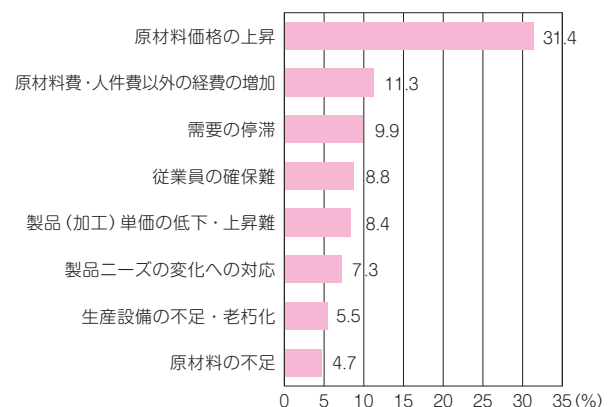
(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	△ 3.6	△ 1.8	△ 2.7	△ 15.9
売上(加工)高	△ 1.8	1.8	3.6	△ 0.5
資 金 繰 り	△ 7.1	△ 13.4	△ 5.4	△ 15.0
採 算	△ 18.8	△ 14.3	△ 15.2	△ 28.3
原材料仕入単価	56.3	62.5	51.8	84.7
原 材 料 在 庫	0.9	0.9	0.0	0.2
従 業 員 増 減	△ 6.3	3.6	△ 0.9	△ 3.7
設 備 操 業 率	△ 5.4	4.5	0.0	△ 5.5

■主要業況判断D.I.の推移



■経営上の問題点 (複数回答)



【印刷】

業況判断D.I.は、△37.5と前期と比較して23.2ポイントの大幅悪化となり、来期の業況判断D.I.も横ばいで厳しい状況が続く見込みです。

【プラスチック】

業況判断D.I.は、25.0と前期比36.1ポイントの大幅な改善となり、来期の業況判断D.I.も25.0とプラス水準が続く見込みです。

Ⅲ 卸売業 (回答23社…回答率100%)

■景況

今期の業況判断D.I.は8.7と、前期との比較では小幅ながら4.9ポイント悪化しました。全国調査との比較では、業況判断D.I.で21.4ポイント上回りました。

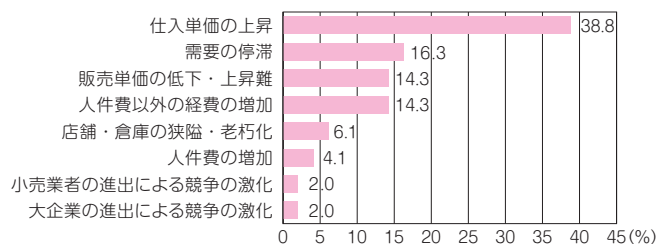
項目別では、売上高、採算ともに大幅に悪化しています。

また、仕入単価、売上単価とも上昇しています。

経営上の問題点としては、「仕入単価の上昇」が38.8%、「需要の停滞」16.3%となっています。

業種別では食料・飲料卸売業の今期の業況判断D.I.は0.0と前期比横ばいですが、来期見通しでは△12.5と悪化の見込みとなっています。

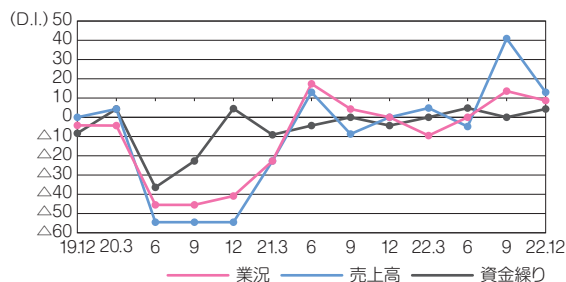
■経営上の問題点 (複数回答)



(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	13.6	8.7	△ 8.7	△ 12.7
売 上 高	40.9	13.0	4.3	0.8
資 金 繰 り	0.0	4.3	0.0	△ 13.4
採 算	4.5	△ 13.0	△ 17.4	△ 21.4
売 上 単 価	36.4	39.1	34.8	49.5
仕 入 単 価	54.5	60.9	52.2	81.4
在 庫 数 量	4.5	△ 4.3	△ 4.3	0.6
従 業 員 増 減	0.0	0.0	△ 4.3	△ 3.4

■主要業況判断D.I.の推移



Ⅳ 小売業 (回答88社…回答率100%)

■景況

今期の業況判断D.I.は△15.9と前期比+0.4ポイントの強含み横ばいで、全国調査との比較では、業況判断D.I.で14.2ポイント上回っています。

項目別では売上高、資金繰り、採算は改善し、客単価は大幅上昇していますが、仕入単価も引続き高く、在庫数量は大幅な増加となっています。

来期の業況判断D.I.は△10.2と、今期との比較で5.7ポイント改善する予想となっています。

経営上の問題点としては、「仕入単価の上昇」が21.4%、「消費者ニーズの変化への対応」19.0%について「大型店・中型店の進出による競争の激化」14.3%となっています。

■業種別の状況

【飲食料品小売業】【飲食店】

飲食料品小売業の業況判断D.I.は、△16.7と前期比15.3ポイントの改善で、来期は△12.5とさらに4.2ポイントの改善を見込みます。

飲食店の業況判断D.I.は、△16.7と前期比横ばいです。来期も△16.7と横ばいを予想しています。

飲食料品小売業の経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」27.1%、「消費者ニーズの変化への対応」、「大型店・中型店の進出による競争の激化」、「販売単価の低下・上昇難」がそれぞれ13.6%となっています。

【その他】

業況判断D.I.は、自動車販売はプラス水準の中で横ばい、燃料、家電、スポーツ・文具はマイナス水準の中での改善、医薬品・化粧品は大幅な悪化となっています。

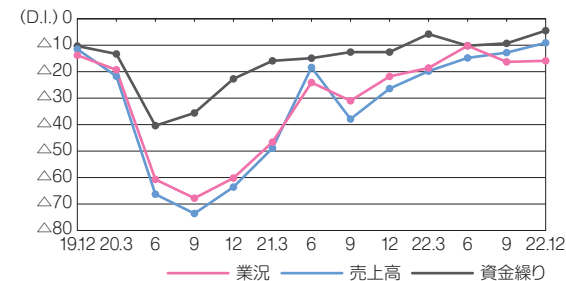
来期は、改善する見込みの業種が多く、幅は業種毎に異なるものの明るい兆しがみられます。

経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」、「販売単価の低下・上昇難」が多く、中小小売業では、価格転嫁が容易ではない状況が続いています。

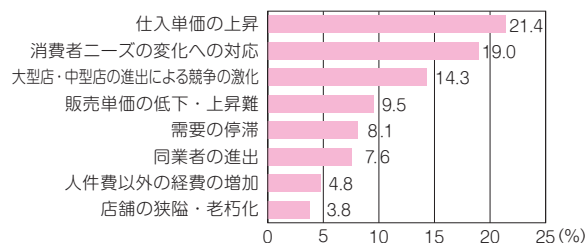
(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	△ 16.3	△ 15.9	△ 10.2	△ 30.1
売 上 高	△ 12.8	△ 9.1	△ 8.0	△ 17.6
資 金 繰 り	△ 9.3	△ 4.5	△ 5.7	△ 23.8
採 算	△ 24.4	△ 14.8	△ 15.9	△ 37.1
客 単 価	△ 16.3	0.0	△ 3.4	△ 7.6
仕 入 単 価	40.7	42.0	37.5	65.4
在 庫 数 量	△ 11.6	1.1	△ 3.4	△ 8.9
従 業 員 増 減	△ 3.5	△ 1.1	△ 2.3	△ 2.6

■主要業況判断D.I.の推移



■経営上の問題点 (複数回答)



V 建設業・不動産業 (回答63社…回答率100%)

■景況

今期の業況判断D.I.は1.6と、前期比14.3ポイント改善し2019年9月期以来のプラス水準となり、全国調査比では、19.0ポイント上回りました。

来期の業況判断D.I.は△3.2と4.8ポイントの小幅悪化の見込みです。

項目別では、すべての項目で改善していますが、材料単価は小幅上昇して引続き高くなっています。

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」28.3%、「材料の入手難」12.5%、「材料費・人件費以外の経費の増加」11.2%となっています。

■業種別の状況

【総合工事】

業況判断D.I.は、7.1と前期比20.9ポイントの大幅改善となりましたが、来期は△3.6と10.7ポイントの大幅な悪化が見込まれています。

項目別には、すべての項目で改善しているものの、材料単価は50.0と依然高くなっています。

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」が32.8%、「材料の入手難」、「請負単価の低下・上昇難」が、それぞれ11.9%となっています。

【設備工事】【職別工事】【不動産】

設備工事業の業況判断D.I.は、0.0と前期比37.5ポイントの大幅改善し、来期はさらに28.6と引続き大幅に改善することが見込まれます。

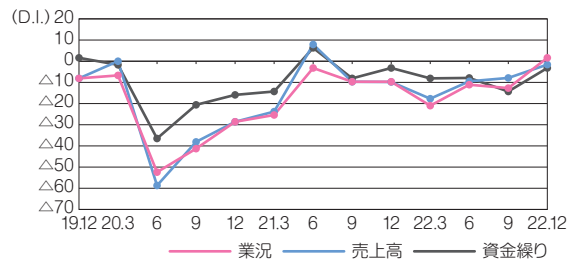
職別工事業の業況判断D.I.は、12.5と前期23.6ポイント大幅改善しています。来期は△12.5と25.0ポイントの大幅な悪化見込みです。

不動産業の業況判断D.I.は、△21.4と前期比11.4ポイント悪化していますが、来期は△14.3と7.1ポイントの改善見込みです。

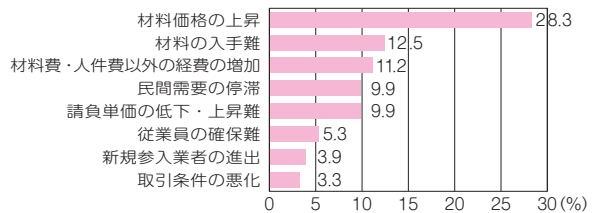
(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	△ 12.7	1.6	△ 3.2	△ 17.4
売 上 高	△ 7.9	△ 1.6	0.0	△ 15.4
資 金 繰 り	△ 14.3	△ 3.2	△ 1.6	△ 8.9
採 算	△ 20.6	△ 14.3	△ 14.3	△ 33.7
受 注 額	△ 12.7	0.0	△ 1.6	△ 16.3
材 料 単 価	47.6	49.2	46.0	84.5
従 業 員 増 減	△ 6.3	1.6	3.2	△ 4.0

■主要業況判断D.I.の推移



■経営上の問題点 (複数回答)



VI サービス業 (回答82社…回答率100%)

■景況

今期の業況判断D.I.は△4.9と、前期比で15.8ポイント改善し、全国調査との比較でも、業況判断D.I.で10.6ポイント上回りました。

項目別ではすべての項目で改善していますが、客単価は上昇、仕入単価は大幅な上昇となっています。

来期の業況判断D.I.は△8.5と、今期との比較で3.6ポイントの悪化を予想しています。

経営上の問題点は「消費者ニーズの変化への対応」17.3%、「材料等仕入単価の上昇」16.3%、「需要の停滞」11.7%、となっています。

■業種別の状況

【自動車整備】

業況判断D.I.は、△5.0と前期比15.0ポイント改善し、来期も0.0と5.0ポイントの改善が見込まれています。

項目別ではすべての項目で改善していますが、客単価、仕入単価とも大幅に上昇しています。

経営上の問題点は、「材料等仕入単価の上昇」26.7%、「消費者ニーズの変化への対応」22.2%、「需要の停滞」11.1%となっています。

【洗濯・理容】

業況判断D.I.は、△36.4と前期比3.6ポイント改善、来期は△45.5と9.1ポイント悪化する見込みで、厳しい状況が継続する見込みです。

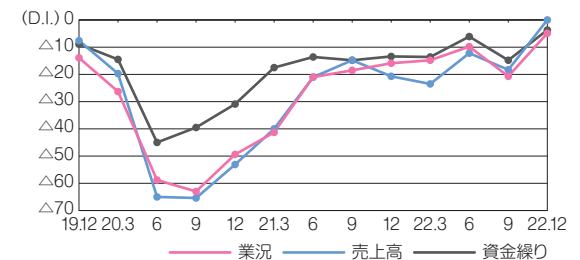
項目別では、すべての項目で改善していますが、客単価は低下、仕入単価は上昇しています。

経営上の問題点は、「消費者ニーズの変化への対応」、「新規参入業者の進出」がともに23.1%、「需要の停滞」15.4%となっています。

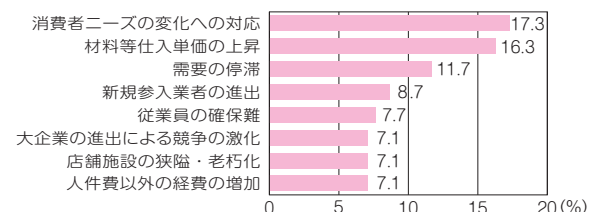
(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	△ 20.7	△ 4.9	△ 8.5	△ 15.5
売 上 高	△ 18.3	0.0	△ 6.1	△ 2.6
資 金 繰 り	△ 14.8	△ 3.7	△ 2.4	△ 15.3
採 算	△ 24.7	△ 13.4	△ 17.1	△ 30.1
客 単 価	△ 3.7	6.1	△ 2.4	5.3
仕 入 単 価	23.2	41.5	36.6	69.3
従 業 員 増 減	△ 5.0	△ 2.4	1.2	△ 4.6

■主要業況判断D.I.の推移



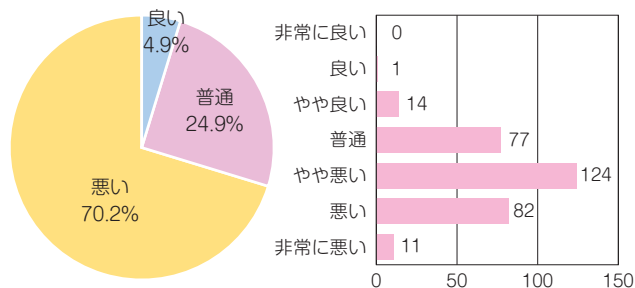
■経営上の問題点 (複数回答)



特別調査【2023年(令和5年)の経営見通しについて】

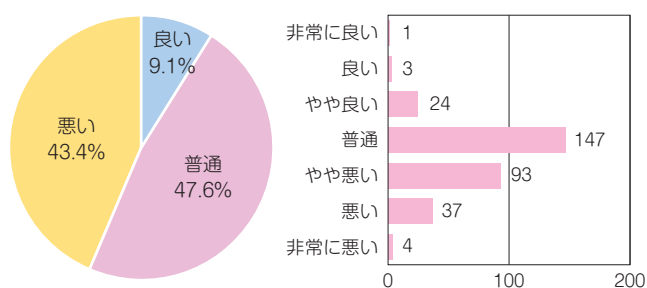
1 日本の景気見通し

2023年の景気見通しについては「悪い」とする先が70.2%と大半を占め、「良い」とする先は4.9%にとどまっており、依然として慎重な見通しとなっています。



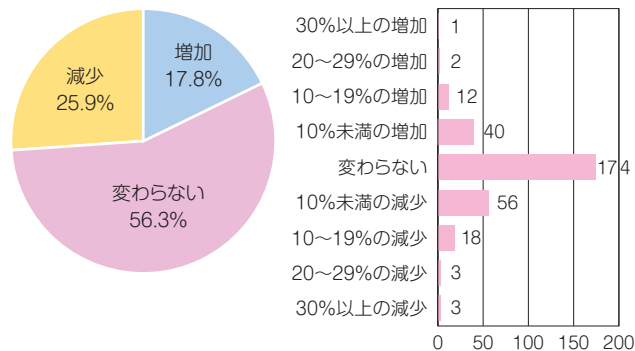
2 自社の業況(景気)見通し

2023年の自社の業況については「悪い」とする先が43.4%、「良い」とする先は9.1%で、昨年と比較すると「悪い」は7.4ポイント減少、「良い」は1.2ポイント減少となっています。



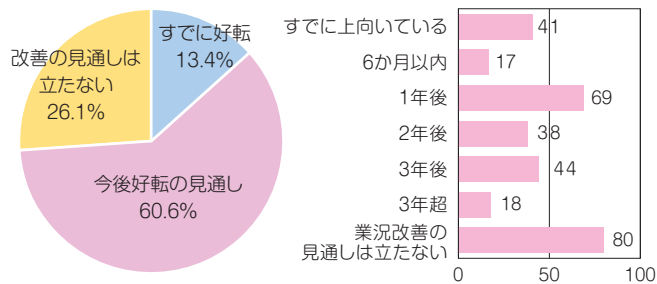
3 売上額の伸び率見通し(前年比)

売上額の伸びについては、変わらないとする先が56.3%と最も多く、減少25.9%、増加17.8%で、昨年と比較すると「減少」は9.1ポイント減少、「増加」は4.1ポイント減少となっています。



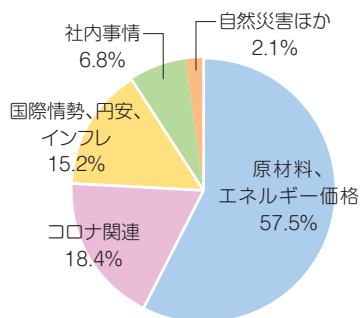
4 業況が上向き転換点見通し

業況が上向き転換点の見通しは、すでに好転しているとしている先が13.4%ある一方で、改善の見通しは立たないとする先も26.1%あります。

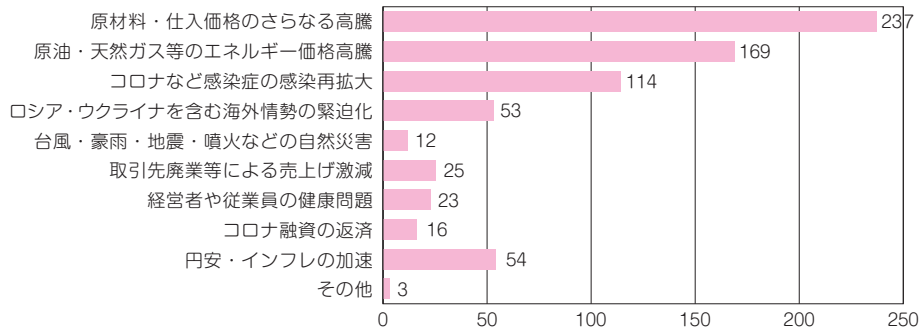


5 自社の経営リスク

自社の経営リスクは、原材料、エネルギー価格が57.5%と最も多く、次にコロナ関連が18.4%、国際情勢、円安、インフレが15.2%となっており、先行きの不透明感は払しょくできず、当面は厳しい経営環境が継続するものと見込まれます。



■自社の経営リスク



今回の調査について

【調査方法】

調査時期	2022年12月
調査内容	①今期の状況：前年の同時期(2021年10～12月期)と比較した今期(2022年10～12月期)の状況 ②来期の見通し：前年の同時期(2022年1～3月期)と比較した来期(2023年1～3月期)の状況
調査方法	アイオー信用金庫及び伊勢崎商工会議所の調査員による面談または聞き取り
対象企業	伊勢崎市及び佐波郡玉村町内の事業所

※毎回テーマを設け「特別調査」を実施しております。

【調査対象企業数・回答企業数】

	調査対象企業数	回答企業数	回答率
製造業	112	112	100%
卸売業	23	23	100%
小売業	88	88	100%
建設業・不動産業	63	63	100%
サービス業	82	82	100%
合計	368	368	100%

武蔵工業有限会社



【経営理念〈信頼〉】

急速な経済のグローバル化に伴い製造業においても厳しい環境におかれております。当社ではお客様に必要とされる企業であり続けるため、コストはもろんのこと多品種少量生産や短納期に対応すべく、常に最新設備の導入を心がけ活動してまいります。

私たちは社会、お客様、仕入先様、当社が発展できることを願い、「信頼」されてこそ企業価値があると考えております。また、社員の幸せを願い、健全で魅力ある企業を目指します。

【スピード納品・量産・大型加工へ対応！】

当社では、板金・溶接をはじめ、機械加工も自社内で行っており、機械加工を含む板金溶接ものや機械加工+溶接の製品などにも対応可能です。幅広い板厚に対応する設備と技術で1個から数百個までの試作・量産をお客様のニーズに応じて製作します。



会社概要

創 業 昭和45年6月
代 表 者 代表取締役 阿久津 光康
所 在 地 伊勢崎市波志江町4734-1
T E L 0270-26-1681
資 本 金 300万円
従業員数 35名
事業内容 精密板金・溶接・機械加工・組立
生産品目 輸送機器(特装車部品、トラック 部品)、
各種筐体(電源装置、工作機械カバー)、
産業機械(コンベア部材)

また、人材教育にも力を入れており、これらの技術は1級・2級技能士によって支えられています。

【生産管理・品質方針】

アナログとデジタル(人とシステム)の両方を活用、連携しミスを未然防止する仕組みを独自に構築しております。また、月7000品番以上を管理していることで多品種小ロットに対する管理体制は万全です。

・生産管理システムで多品種少量製作に対応します。

当社で使用している生産管理システムは、工場内の各マシンから情報を収穫し、ネットワーク上で即時に工場の稼働状況を仮想的に表示し確認できる最新システムです。
・常に顧客満足を重視し、お客様の期待を超えるものづくりを追求します。

品質方針達成のため、全社および各部門の品質目標を設定し評価するとともに、毎月「工程改善ミーティング」を各課で実施し問題解決に努めています。

また、当社は、品質マネジメントシステムISO9001:2015を2017年12月5日に取得いたしました。

当社は、最新の機械設備と経験豊かな熟練の技術者による付加価値の高い機械・板金加工を実現します。



中小企業経営者の
みなさまへ

国が準備したセーフティネット

安心の材料をご提供します。

小規模企業共済制度

●制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

●契約者貸付けの利用が可能
契約者（一定の資格者）の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

●共済金の受給権は差押禁止
共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

1 掛金の10倍の範囲内で 最高8,000万円まで貸付け

「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。

2 貸付条件は無担保・無保証人

共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けますと貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。

3 掛金は税法上損金（法人）または必要経費（個人事業）に

掛金月額、5千円～20万円の範囲内（5千円単位）で自由に選べます。

Be a Great Small.
中小機構

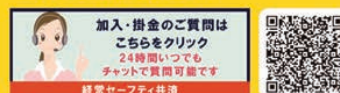
24時間・
365日
お問い合わせ
可能に
なりました

加入資格・手続きについてのご質問をチャットでご回答いたします。
詳しくは下記のQRコード又はホームページからご確認ください。



小規模共済

検索



経営セーフティ共済

検索

5S Shinkin Bank

Sustainable

Solution

Strategy

Support

Smile

5Sを掲げ、地域貢献するしんきんを目指します。

Sustainable 持続可能な＝いつまでも常に地元のみなさまとともに

Solution 解決＝地元のみなさまの悩み、不安など課題を解決

Strategy 戦略＝緻密な戦略を持って

Support 応援＝地元のみなさまの夢を応援する

Smile 笑顔＝あたたかいハートの笑顔で



アイオー商店街



新現役マッチング交流会



新入社員研修会



アイオー・ビジネススクール



地元のソリューションをミライへ。

アイオー信用金庫

